

2020年～2021年度 国際ロータリーのテーマ



ロータリーは機会の扉を開く

2020～21年度 国際ロータリー会長  
ホルガー・クナーク 氏




土浦ミュージアムコレクション No.18  
土浦名所絵葉書

昭和10年頃、土浦各所では景観整備が行われ、水郷にふさわしい街並みが誕生しました。下の写真絵葉書は、護岸に柳が植えられ風致を整えた川口川で「水の公園」と称されました。

〈土浦市立博物館所蔵〉

## 11月はロータリー財団月間です。

2020～2021年度(第63期 飯山年度)

### 11月第4例会プログラム

11月26日(第3038回) VOL.18

- 点 鐘
- ロータリーソング
- 来賓紹介
- ビジター紹介
- 幹事報告・委員会報告
- 会 食
- 卓話「茨城県の医療状況と今後の課題  
—茨城県立医療大学の役割—」
- にこにこBOX報告
- 出席報告
- 点 鐘
- ロータリーソング

- 会 長
- 四つのテスト
- 会 長
- 親睦活動委員会

茨城県立医療大学 学長  
医学博士 松村 明様

S.A.A  
出席委員会

会 長  
それこそロータリー

RI(国際ロータリー)の創立:1905(明治38) 日本のロータリー創立:1920(大正9)

### RI第2820地区 茨城県

RI(国際ロータリー)承認 日本国内247番  
創 立 1958年2月14日(昭和33年)  
承 認 1958年3月 7日(昭和33年)  
事務局:土浦市中央2-16-9(常陽銀行4F)

URL <http://www.tsuchiura-rc.org> E-mail [office@tsuchiura-rc.org](mailto:office@tsuchiura-rc.org)

例会場:L'AUBE Kasumigaura 毎週木曜日 12:30~13:30

### 土浦ロータリークラブ

姉妹クラブ RI第3520地区 台北陽明扶輪社  
会長 飯山 孝之 幹事 關本 淳一

卓話「ロータリー財団出前卓話」

R I 2 8 2 0 地区ロータリー財団 平島隆之地区補助金担当（土浦RC）

ロータリー財団は何のためにあるのでしょうか？

ロータリー財団は 1917 年のアーチ・C. クランプの提唱により創設されました。我々ロータリアンが社会に奉仕するための財源を我々自身の手で集める、それを殖やし、良いことに使うためです。これを実践するために2つの代表的な補助金があります。



ひとつは地区補助金（DG）、もう一つはグローバル補助金（GG）です。

今年度は3年前の保延年度に地区で集まった \$ 308,029 に運用益 \$ 50,984 を加えた額がDDF（地区財団活動資金）とWF（国際財団活動資金）に振り分けられ、そのうち地区補助金として 49 クラブが合計 \$96,663 を活用しています。中村年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で実施できなかったクラブがありました。今年度も同様のクラブが出てきています。ここで使えない資金をコロナ対策医療に役立てるため、2820 地区の緊急医療プロジェクトとして医療用ゴム手袋を茨城県に贈呈するプロジェクトを実行しています。中村年度分 \$13,639 と池田年度分 \$11,000 がこれに充てられました。

DDFはDGのほかグローバル補助金（GG）として活用できます。

DGはクラブの皆様で比較的自由に使える補助金です。2820地区の地区補助金参加率は全国トップクラスです。一方、GGは国際的で大規模なプロジェクトに利用できますが、6つの重点支援分野（平和構築と紛争予防、疾病予防と治療、母子の健康、水と衛生、基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展）に限定されています。分野を絞ることで我々の「良いこと」がより効果を上げられるようにするためです。なお、21-22年度からは「環境の保全」が追加され重点支援分野が7つになります

GGも当地区では積極的に活用されており、「世界で良いことをする」を実践していると言えます。

また、GGは奨学金にも利用されます。昨年亡くなられた緒方貞子さんのようにGGの奨学金で学び、国際舞台で目覚ましい活躍をされている方がおられます。当地区でもここ数年、毎年奨学生を送り出しており、将来は緒方さんや現在国連 No.2 の中満泉さんのような活躍をされることを期待したいです。

ロータリー財団のもう一つの重要なプログラムとして「ポリオプラス」があります。本年 8 月にはWHOがアフリカ地域での撲滅を宣言し、残るはパキスタンとアフガニスタンのみとなりました。ロータリーとしては完遂するまで続ける方針です。

医療・介護用手袋 県に30万枚寄贈



地域でよいことをしよう！



※10/15茨城新聞記事抜粋

このように世界で良いことを“皆様の手”でするために、集め・増やし・活用することをサポートしているのが、ロータリー財団です。

当年度の目標寄付額は会員一人当たり・年次寄付130ドル以上、ポリオ20ドル以上、合計150ドル以上となっています。また、年1000ドル以上寄付のポールハリスソサエティーへ参加いただける方がいますと、大変うれしいです。確実に世界で良いことに繋がっているロータリー財団の寄付とプログラムに、是非参加してください。

## 第62期例会100%出席者表彰



## ■ 寄付金報告「米山記念奨学会寄付」 ■ 寄付金報告「ロータリー財団寄付」

累計7/1～11/19 1,590,000

7/1～11/19 8,270ドル 累計860,080円

## 11月13日発行の茨城新聞にポリオ根絶募金活動の記事が掲載されました。

ポリオの根絶へ  
土浦RC募金活動  
土浦ロータリークラブ  
(RC、飯山孝之会長)は  
3日、土浦市中央の市立博  
物館前でポリオ根絶のため  
の募金活動を行った。博物  
館の無料開放日に合わせて  
実施した。会員ら計13人が  
参加し、チラシを配布しな  
がら、善意を呼び掛けた。  
関本淳一幹事は「ポリオ根  
絶まであと少し。目標が達  
成されるよう活動を続けて  
いきたい」と話した。募金  
は3万6096円集まっ  
た。



善意を呼び掛けるロータリー  
会員ら―土浦市中央

地区補助金事業である土浦市立博物館及び上高津貝塚ふるさと歴史の広場へのデジタルサイネージの贈呈式を行いました。



11/19 14:00 土浦市長室にて



### メイクアップ

11/19 デジタルサイネージ贈呈式 飯山、小倉、關本

11/19 第2回 指名委員会 飯山、磯、大槻、小坂、坂本、關本、鶴田、中島（賢）

### にこにこBOX

11/19 計24,000円 累計1,091,000円

### 出席報告

会員	欠席	出席	免除・欠席	出席率
55名	20名	35名	2名	66.03



### 例会予告

12月3日 理事会(6) 会長挨拶 「ロータリーの友」紹介 誕生祝 結婚記念祝 入会記念祝  
10日 卓話「土浦のコロナ事情」 小原 芳道 会員

### 事務局からのお知らせ 12月の出勤予定は

1(火)、2(水)、3(木)、7(月)、9(水)、10(木)、14(月)16(水)、17(木)、21(月)、23(水)、24(木)の予定です。